

# 令和3年度 立川市当初予算 説明資料

---

## 目次

- ・ **令和3年度 当初予算案の概要 (3)**
  
- ・ **令和3年度 経営方針 (5)**
  
- ・ **令和3年度予算 後期基本計画の5つの政策における重点取組施策等 (6)**
- ・ **政策1. 子ども・学び・文化 における重点取組施策等 (7)**
  - 拡張型放課後子ども教室の整備(8) 使用済紙おむつは園で処理します(9)
  - 学力向上事務(「TOKYO GLOBAL GATEWAY」体験事業への補助)(10)
  - 小学校特別支援教育振興(自閉症・情緒障害特別支援学級の開設・運営)(11) 新学校給食共同調理場整備運営事業(12)
  - 地域学校連携事業(立川市民科教科化)(13) 屋外体育施設管理運営(14)
  - 姉妹都市大町市との交流事業(15)
- ・ **政策2. 環境・安全 における重点取組施策等 (16)**
  - 喫煙対策事業(17) 不燃物等処理事業(18) 清掃工場解体事業(19) 新清掃工場整備運営事業(20)
  - 下水道流域編入事業(21) 避難所運営支援事業(22) 立川駅周辺の安全・安心推進事業(23)
- ・ **政策3. 都市基盤・産業 における重点取組施策等 (24)**
  - 武蔵砂川駅周辺地区道路整備(25) 自転車駐車場整備(26) 道路無電柱化事業(27)
  - 58街区活用事業(28) 東京オリンピック・パラリンピック推進事業(東京オリンピック・パラリンピックに向けた取り組み)(29)
  - 地場産農産物消費拡大支援事業(30)
- ・ **政策4. 福祉・保健 における重点取組施策等 (31)**
  - 胃・大腸・肺がん検診事業(32) 居住支援事業(33) 社会保険制度の安定運営(34)
- ・ **政策5. 行政経営・コミュニティ における重点取組施策等 (35)**
  - 基幹系システム構築・運用事業(36) 公有財産有効活用事業(37) 電子マネー収納の導入(38)

# 令和3年度

## 当初予算案の概要

予算総額 1,307億7,458万7千円

一般会計 778億9,600万円

(前年度比 14億100万円、1.8%減)

### 特別会計

競輪事業 178億8,287万0千円

国民健康保険事業 164億7,854万2千円

駐車場事業 9,302万4千円

介護保険事業 142億1,947万6千円

後期高齢者医療事業 42億 467万5千円

# 令和3年度

## 当初予算案の概要

### 公営企業会計

下水道事業 収益的収支 収入 52億1,630万2千円  
(前年度比 896万5千円、0.2%減)  
支出 47億7,099万円  
(前年度比 1億8,956万3千円、3.8%減)

資本的収支 収入 39億1,296万8千円  
(前年度比 4億7,507万2千円、13.8%増)  
支出 49億8,235万5千円  
(前年度比 3億3,770万5千円、7.3%増)

# 令和3年度 経営方針

～「新たな日常」と将来を見据えた施策の展開～

令和3年度は、第4次長期総合計画・後期基本計画の2年目であり、市長公約及び計画を着実に進めていく一方で、新型コロナウイルス感染症の緊急対応フェーズからより戦略的な対応フェーズに移ることを意識しつつ、引き続き感染症の不安が続く状況、いわゆるウィズコロナの状況を前提とした視点で政策を進める。

令和3年度の経営方針は、後期基本計画における政策・施策を展開するにあたり、次の4つの視点を重視して取り組むこととする。

- (1) 市民生活の維持と安全対策
- (2) ICT（情報通信技術）活用の推進
- (3) シティプロモーションによる魅力あるまちづくり
- (4) 持続可能な行財政運営

# 令和3年度予算

## 後期基本計画の 5つの政策における 重点取組施策等

# 政策1. 子ども・学び・文化 における重点取組施策等

# [ 重点取組施策 1. 子ども・学び・文化 ] 拡充型放課後子ども教室の整備

新規

「放課後子ども教室」の運営主体を見直し、毎日開催することにより、安全で安心な子どもの居場所を確保する。放課後の居場所の選択肢が増えることにより、学童保育所の待機児童解消につなげていきます。令和4年度からの3校モデル実施に向けて、令和3年度は開設準備を進めます。

## 主な拡充内容

### ①運営主体

地域住民 ⇒ 事業者と地域住民の連携

### ②開催頻度

週や月に数回 ⇒ 毎日実施



放課後子ども教室とは…放課後に小学校の校庭や体育館等を利用し、児童を対象に自由遊びや学習、文化活動等を実施する事業。現在、運営を地域の方々等で構成される運営委員会へ委託しており、市内全小学校(19校)で実施している。

8

# [ 重点取組施策 1. 子ども・学び・文化 ] 使用済紙おむつは園で処理します

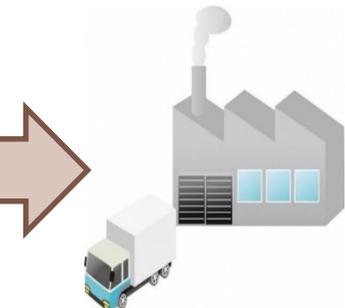
新規

市内の認可保育園・地域型保育施設にて実施

これまでは



帰宅途中も  
おむつが  
気になる！

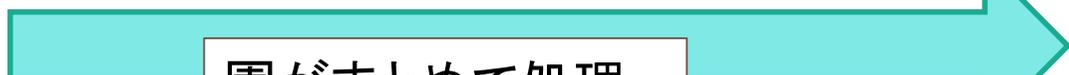


使用済紙おむつを個人ごとに管理・保存。  
お迎え時に保護者へ。

4月からは



現場の負担軽減  
につながります。



園がまとめて処理  
委託します。

保護者の負担軽減に  
つながります。



# [重点取組施策 1 子ども・学び・文化]

学力向上事務

「TOKYO GLOBAL GATEWAY」体験事業への補助

充実



海外にいるかのような空間で、英語コミュニケーションにチャレンジしています

## ○子どもたちの コミュニケーション能力の向上

グローバル社会の中で必要な英語力を含むコミュニケーション能力の基礎を培うため、小学校6年生を対象に、体験型英語学習施設「東京グローバルゲートウェイ（TGG）」の体験事業を小学校全校で実施し、その費用の一部を補助します。

10

# [ 重点取組施策 1. 子ども・学び・文化 ]

小学校特別支援教育振興

## 自閉症・情緒障害特別支援学級の開設・運営

充実

○障害特性により学びに困難がある  
児童の能力と可能性を  
最大限に伸ばします。

障害特性により、通常の学級における合理的配慮と特別支援教室の指導では十分な教育的効果を上げることが困難な児童が増加している背景を踏まえ、本市で初となる「自閉症・情緒障害特別支援学級」を第二小学校に開設し、児童の能力と可能性を伸ばす指導・支援を行います。また、アドバイザーを派遣し学級運営を支援します。

4月の開級に向けて教室改修工事を進めています

11

# [重点取組施策 1. 子ども・学び・文化] 新学校給食共同調理場整備運営事業

充実

防災力の向上、アレルギー対策の充実、中学校給食の完全実施のため、新学校給食共同調理場の令和5年2学期からの供用開始に向けた取組を進めます。

令和3年度は、整備運営事業者と契約し設計業務等を進めるほか、建設用地の調査・工事、配送対象校の改修設計・工事などを行います。

## 事業契約・モニタリング業務等

- 整備運営事業者と契約（※）するとともに、設計業務等の進捗確認等を行うためにモニタリングの業務委託を行います。  
※令和20年度までの債務負担行為による整備運営に係る総事業費12,925,000千円

## 建設用地の調査等

- 建設用地取得のため、不動産鑑定を行うほか、樹木伐採、不発弾調査、土壌汚染対策工事などを行います。

## 配送対象校の改修設計・工事

- 新学校給食共同調理場の配送対象校である小学校単独調理校8校と中学校9校を整備するため、学校改修の設計・工事を行います。



より安全・安心な給食提供を目指します

12

# [ 重点取組施策 1 子ども・学び・文化 ]

地域学校連携事業

## 立川市民科の教科化

新規

### ○将来の立川市の担い手となる 子どもたちの育成

「立川市に愛着をもち、主体的にまちに関わり、まちづくりの担い手となる立川市民」を育成する目的で実施している、本市独自のカリキュラム「立川市民科」を充実させるため、令和4年度からの教科化を検討します。



地域貢献に向けて、救命救急講習を受けています

13

# [ 重点取組施策 1. 子ども・学び・文化 ]

## スポーツ環境の整備 (屋外体育施設管理運営)

充実

立川公園野球場の改修工事を進めるとともに、練成館改修工事の設計を行い、誰もが、安全で、快適に利用できる施設環境づくりを進めます。



### 立川公園野球場 3塁側ネットフェンス等 改修工事

工事費・監理委託料  
事業費: 362,281千円

※令和4年度までの債務負担行為による総事業費 527,428千円

練成館  
改修工事設計  
事業費: 14,850千円



所管: 産業文化スポーツ部スポーツ振興課 事業費: 377,131千円

令和3年度立川市当初予算

# [重点取組施策 1. 子ども・学び・文化]

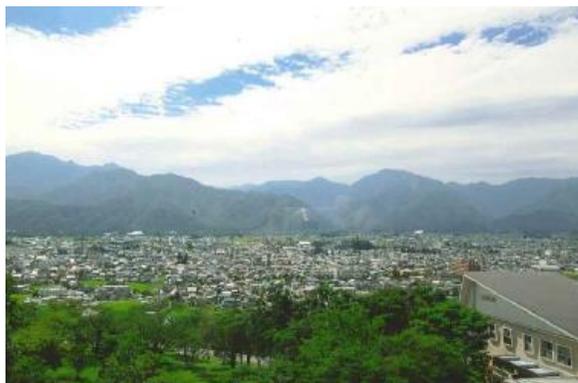
## ○姉妹都市大町市との交流事業

充実

### ○姉妹都市提携30周年記念事業

「北アルプス国際芸術祭2020-2021」にあわせて開催される大町市での式典に参加し、両市の交流機会を設けます。

「ファーレ立川アートミュージアム・デー2021秋」にて30周年記念式典の様子等を報告します。



〔大町市全景〕



〔作品名：信濃大町実景舎(2017)〕



〔北アルプス国際芸術祭2017の様子〕

### ○姉妹都市大町市との交流事業

大町市で開催される、ファーレ立川アートと同じアートディレクターによる「北アルプス国際芸術祭2020-2021」を契機として、会場に立川ブースを設置し、ファーレ立川アートをはじめとする本市の魅力や価値を広く発信します。



〔ファーレ立川アートミュージアム・デーの様子〕

15

# 政策2. 環境・安全 における重点取組施策等

# [ 重点取組施策 2. 環境・安全 ] 喫煙対策事業



## ○喫煙マナーの周知啓発活動

平成20年6月から施行されている喫煙制限条例に基づき、喫煙マナーの向上を目指した周知啓発活動を引き続き行います。



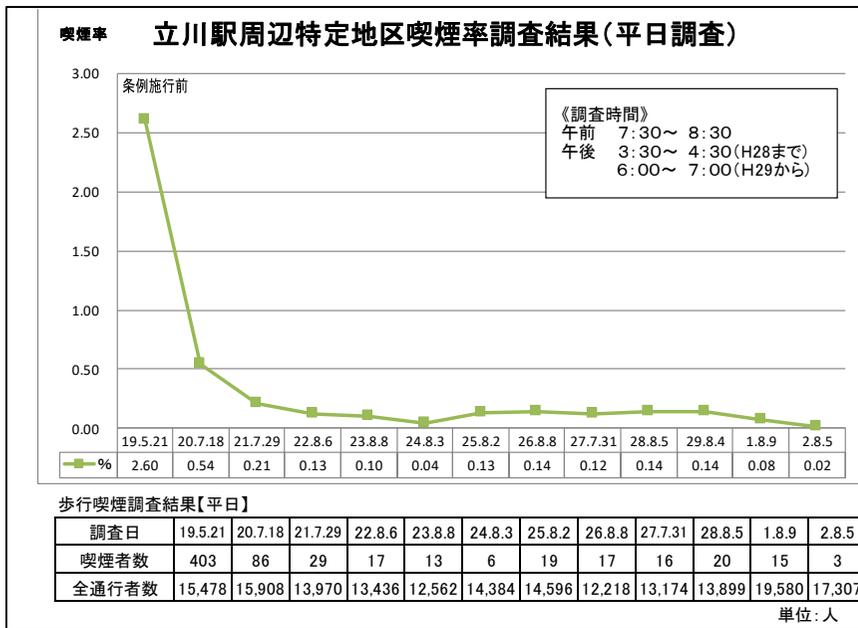
啓発用路面標示シートデザイン

## ○公衆喫煙所の運用開始

令和2年度に設置した立川駅北口・南口のコンテナ型の公衆喫煙所の運用を開始します。



特定地区図 (喫煙所記載)



コンテナ型喫煙所のイメージ  
世田谷区喜多見駅前 (世田谷区HPより)

# [ 重点取組施策 2. 環境・安全 ] 不燃物等処理事業

充実

## 設備長寿命化計画に基づく設備更新

### 【クレーン更新工事】

- ・ 貯留ピットに保管されたプラスチックやペットボトルを、処理ラインに投入する設備である「ごみクレーン」を更新します。

事業費： 40,480千円

(※令和4年度までの債務負担行為による総事業費：101,200千円)

### 【生活環境影響調査】

- ・ 令和4年度予定工事（破砕機類更新工事）の届出に必要な資料を作成します。

事業費： 14,124千円

#### [設備長寿命化計画の概要]

- ・ 設備の更新や維持管理を計画的に行う事で、設備の長寿命化等の実現を目的として策定

#### [施設の概要]

- ・ 名称 立川市総合リサイクルセンター
- ・ 所在地 立川市西砂町4丁目77番地の1
- ・ 敷地面積 15,839.46㎡
- ・ 建築面積 4,242.09㎡
- ・ 床面積 8,566.12㎡
- ・ 着工年月日 平成6年10月3日
- ・ 竣工年月日 平成8年3月29日
- ・ 処理能力 72t/日



ごみクレーン（現在）

# [ 重点取組施策 2. 環境・安全 ]

## 清掃工場解体事業

新規

### 現清掃工場の解体に向けた調査・設計等に着手します。

#### 【調査・設計等の内容】

令和5年3月の新清掃工場稼働後の現清掃工場の解体に向け、解体撤去工事の基本事項をまとめた基本計画書などを作成します。

#### 【施設の概要】

- ・名称 立川市清掃工場
- ・所在地 立川市若葉町4丁目11番地の19
- ・敷地面積 9,554.44㎡
- ・建築面積 4,968.67㎡
- ・床面積 10,429.37㎡
- ・着工年月日 昭和53年2月22日
- ・竣工年月日 昭和54年10月1日
- ・追加工事 平成9年3月25日 焼却炉増設
- ・処理能力 280t/24h  
(1号炉及び2号炉 : 90t/24h×2基  
3号炉 : 100t/24h×1基)



清掃工場の外観

19

所管：環境下水道部清掃事務所 事業費：6,699千円  
(令和4年度までの債務負担行為による総事業費：22,330千円)

令和3年度立川市当初予算

# [ 重点取組施策 2. 環境・安全 ] 新清掃工場整備運営事業

継続

## 新清掃工場の本体工事を進めます

### 👉 本体工事を進めます

◎ 令和2年度に引き続き、工場棟などの本体工事を進め、令和5年3月からの運営事業の準備を進めます。

### 👉 緩衝帯整備の準備を進めます

◎ 建設地の北側の緩衝帯を整備するため、基本設計を完了し、実施設計に着手します。

### 👉 名称と愛称を決定します

◎ 新清掃工場の名称と愛称を決定します。

### 👉 住民・地域に向けた説明

◎ 周辺自治会等との話し合いを継続します。



建設地北西から（令和2年6月）



建設地北西から（令和2年12月）



話し合いの様子

20

所管：環境下水道部新清掃工場準備室 事業費：2,651,536千円

令和3年度立川市当初予算

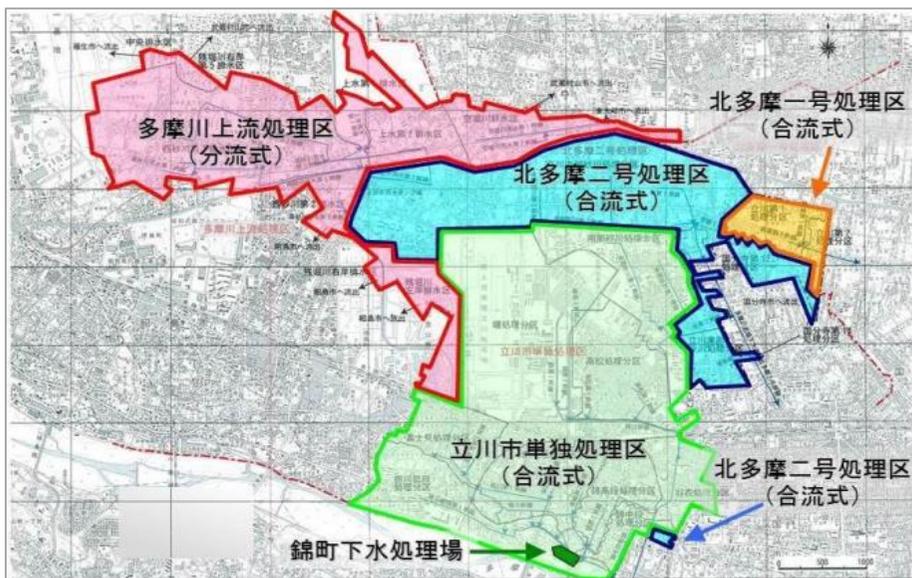
（令和24年度までの債務負担行為による総事業費：24,442,000千円（新清掃工場整備運営のみ） ※契約額は18,558,920千円）

# [ 重点取組施策 2. 環境・安全 ]

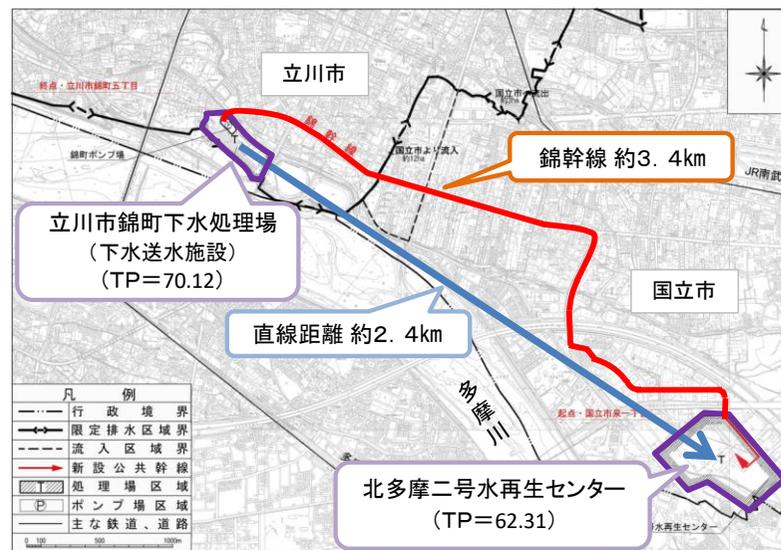
## 下水道の流域編入事業



本市で単独処理していた下水を多摩川流域下水道北多摩二号処理区北多摩二号水再生センターで広域処理するための施設整備事業を令和5年度（2023年）の完了を目指し進めています。



	平成30年度 2018年	平成31年度 2019年	令和2年度 2020年	令和3年度 2021年	令和4年度 2022年	令和5年度 2023年
錦幹線築造 (管渠工事・シールド)		[Progress bar]				
下水送水施設 (土木工事)		[Progress bar]				
錦幹線築造 (管渠工事・二次覆工)				[Progress bar]		
下水送水施設 (建築工事)				[Progress bar]		
流入渠 (管渠工事)				[Progress bar]		
下水送水施設 (電気・機械工事)				[Progress bar]		



所管：環境下水道部下水道工務課 事業費：2,077,400千円  
 (令和5年度までの債務負担行為による総事業費：8,837,000千円)

令和3年度 立川市当初予算

# [ 重点取組施策 2. 環境・安全 ] 避難所運営支援事業



避難所運営マニュアルの継続的更新や運営体制の整備を図るため、避難所運営組織への支援を継続して行います。令和3年度は、避難所における感染症対策を踏まえた避難所運営マニュアルを作成するとともに、錦、曙、若葉の3地区で地域版防災マップの見直しを行います。

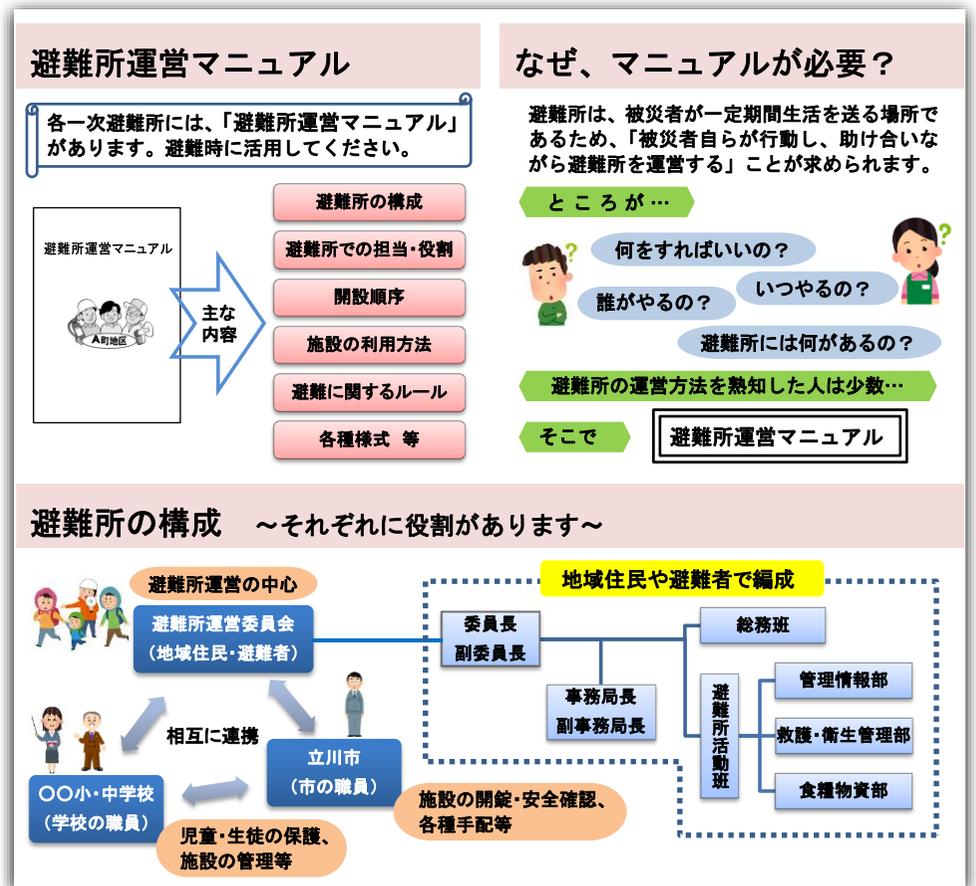
避難所運営連絡会



実施地区

年度	地区
H31	富士見 柴崎 羽衣
R2	栄幸 柏
R3	錦 曙 若葉
R4 (予定)	高松 砂川 西砂

## 避難所運営について



# [ 重点取組施策 2. 環境・安全 ]

## 立川駅周辺の安全・安心推進事業

継続

立川駅周辺における刑法犯認知件数は、立川市全体の約半数にのぼり、駅周辺での客引き等に代表される条例違反行為が多くなると体感治安が悪化する傾向があります。

悪質な客引き等行為を根絶することを目標に、市、警察、市民ボランティアが協力して、夜間のパトロール活動を推進し、落書き消しや清掃活動など、駅周辺の環境浄化活動を強化していきます。



年末警戒パトロールの様子



パトロール活動の様子



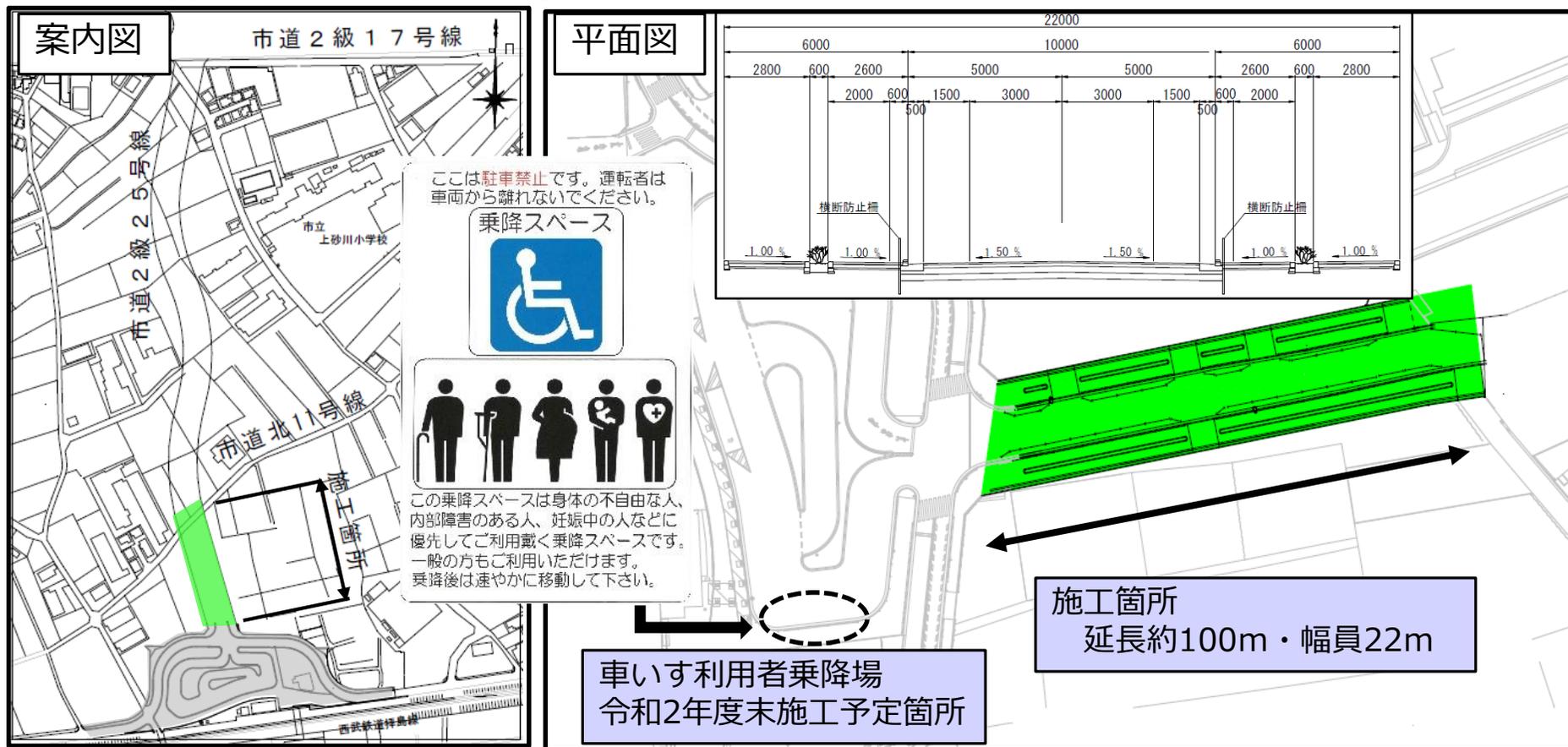
落書き消し活動の様子

# 政策3. 都市基盤・産業 における重点取組施策等

# [ 重点取組施策 3. 都市基盤・産業 ] 武蔵砂川駅周辺地区道路整備

継続

駅前広場から市道北11号線までの延長約100mの区間の道路築造工事を行います。



# [ 重点取組施策 3. 都市基盤・産業 ] 自転車駐車場整備

新規

～西武立川駅北口第二有料自転車駐車場（仮称）の新設～

西武立川駅北口周辺の自転車収容台数不足解消及び定期利用抽選解消のために、新規に自転車駐車場を開設します

## 整備の内容等

- 定期利用専用
- 収容台数 自転車約300台
- 令和3年度中開設予定



# [重点取組施策 3. 都市基盤・産業] 道路無電柱化事業

継続

無電柱化推進計画に基づき、市道1級1号線について、電線共同溝の詳細設計を行います。

**案内図**

施工箇所  
延長約360m

**無電柱化イメージ**

予定スケジュール	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
詳細設計						
支障移設工事						
電線共同溝本体工事						
ケーブル入線・引込管工事						
電線・電柱撤去						
舗装本復旧工事						

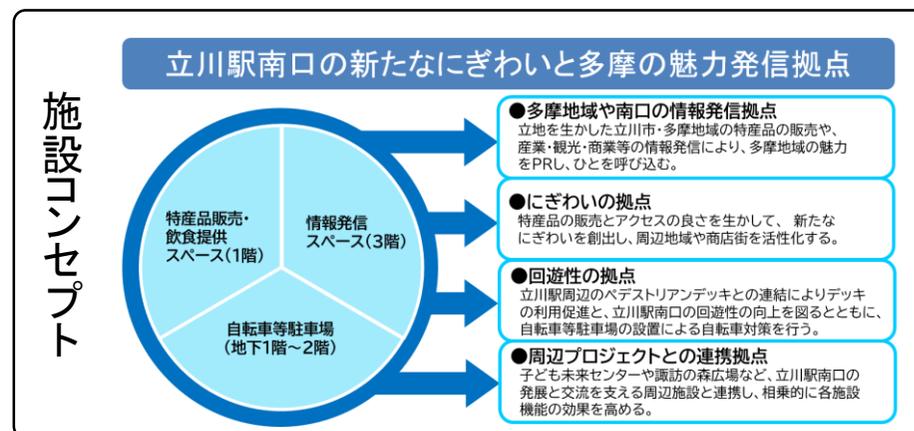
## [重点取組施策 3. 都市基盤・産業]

# 5 8 街区活用事業

充実

東京都との合同施設は、令和4年2月竣工を目指して、現在建設工事を進めています。

令和3年度は、市が導入する施設機能の具体化のほか、開設に向けて施設の管理運営方法などについて調整を進めます。



【スケジュール(予定)】

竣工：令和4年2月

開設：令和4年度内

28

# [ 重点取組施策 3. 都市基盤・産業 (ほか) ] オリンピック・パラリンピックに向けた取り組み

充実

新型コロナウイルスへの十分な対策のもと、大会の気運を盛り上げ、市民や子どもたちの心に残る取り組みを展開します。

## ●聖火リレー

オリンピックの聖火リレーと、聖火の到着を祝うセレブレーションを開催するほか、パラリンピックの聖火リレーを実施

## ●シティドレッシング

立川駅南北デッキやサンサンロードを装飾、商店街にフラッグを掲出

## ●ベラルーシ共和国ホストタウンとしての取り組み

## ●ゆかりのある選手の応援

- ・大画面の映像で競技を観戦(コミュニティライブサイト)
- ・競技会場で選手を応援

## ●近代3種立川大会の開催

日本近代五種協会が主催するジャパン近代3種シリーズの大会を開催



29

# [ 重点取組施策 3. 都市基盤・産業 ] 地場産農産物消費拡大支援事業

新規

## ○立川産農産物のブランド化によるイメージアップ

魅力あふれる「立川産農産物」全体をブランド化してPRすることで、市民の認知度の向上や市内農業の活性化を図ります。



## ○生産者と市民をつなぐ SNS等を活用した情報発信

立川農業の魅力を発信する情報ツールとしてSNS等を活用し、農業が身近に感じられるような情報を提供していきます。



## ○生産者と飲食店をつなぐ 流通ネットワークの検討

市内の飲食店がこれまでよりも手軽に立川産農産物を取り扱えるように、生産者と飲食店をつなぐ流通の仕組みを検討し、農商連携の推進を図ります。

# 政策4. 福祉・保健 における重点取組施策等

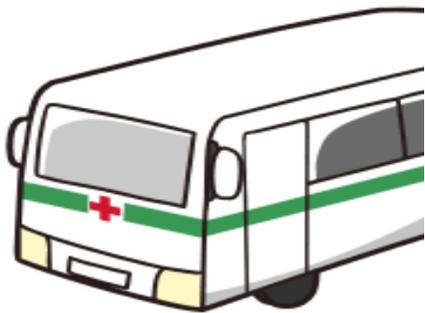
[ 重点取組施策 4. 福祉・保健 ]

# 胃・大腸・肺がん検診事業

充実

## 胃の内視鏡検診を導入

胃・大腸・肺のがん検診について、市内医療機関での個別検診を引き続き進めるとともに、胃部内視鏡検診を新たに導入する。

令和元年度まで	令和2年度から	令和3年度から
公共施設での検診車の集団検診	医療機関での個別検診も可能	医療機関での胃部内視鏡検診も選択可能
		

# [ 重点取組施策 4. 福祉・保健 ]

## 居住支援事業

新規

### ○ 準備会の設立と事業等の検討

不動産関係団体、居住支援団体、行政の連携による準備会を立ち上げ、当協議会で行う事業や各団体の連携について検討します。

### ○ 立川市居住支援協議会（仮称）

#### ① 目的

住宅確保要配慮者が民間住宅に円滑に入居し、住み続けられるよう、必要な支援を行います。

#### ② 会員

準備会参加メンバー

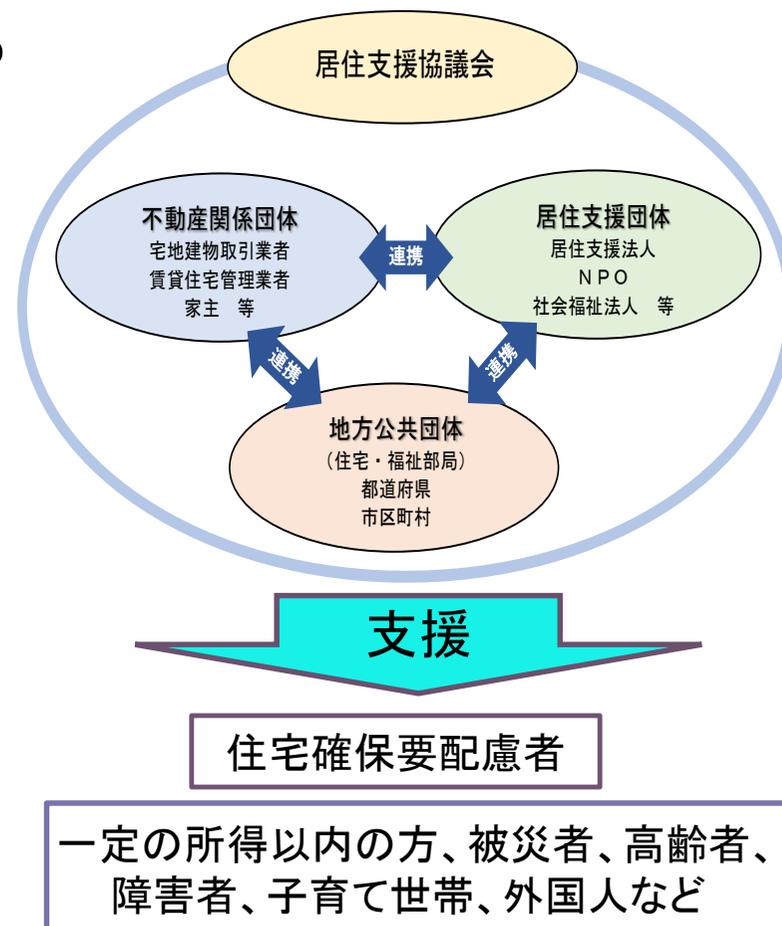
#### ③ 事業

##### ★ 居住相談

住宅確保要配慮者の入居に関する相談を行います。

##### ★ セミナー開催

当協議会や新たな住宅セーフティネットの普及啓発をします。



# [重点取組施策 4. 福祉・保健] 社会保険制度の安定運営

新規

## ○介護保険料、後期高齢者医療保険料のコンビニ収納を 令和4年1月より開始

これまでの納付場所

- ・金融機関(みずほ銀行、多摩信用金庫など)
- ・ゆうちょ銀行(関東圏域)
- ・市役所、窓口SCおよび各連絡所



- × 土日や営業時間外の納付が難しい
- × お住いの地区によっては納付場所が遠い
- × 転出先など遠隔地の場合、近くに納付場所がない
- × 市税や国民健康保険料はコンビニ納付ができる

- 納期限内であれば、いつでもコンビニエンスストアで納付ができる

取扱い:セブン-イレブン、ファミリーマート、ローソン、デイリーヤマザキ/ヤマザキデイリーストア、ミニストップ、コミュニティストア、ポプラ、しんきん情報サービス

34

# 政策 5. 行政経営・コミュニティ における重点取組施策等

# [重点取組施策 5. 行政経営・コミュニティ] 基幹系システム構築・運用事業



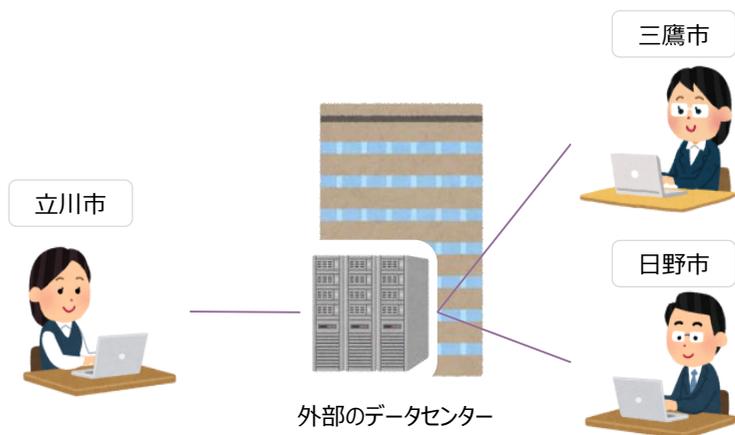
平成29年度より三鷹市、日野市と共に自治体クラウドの構築を開始し、本市では令和4年1月から運用を開始します。令和3年度はシステムの開発、各種テストを行い、円滑な移行を図ります。

## 共同利用対象業務（約60業務）

<h3>住民記録</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>住民記録</li> <li>国民年金</li> <li>戸籍</li> <li>選挙</li> </ul>	<h3>税・保険</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>住民税</li> <li>固定資産税</li> <li>国保・介護</li> <li>収納・滞納</li> </ul>	<h3>障害・福祉</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童手当</li> <li>医療助成</li> <li>障害手当</li> <li>障害手帳</li> </ul>	<h3>健康・子育て・生保</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>保健・健診</li> <li>生活保護</li> <li>保育</li> <li>学童保育</li> </ul>	<h3>学務・住宅</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>学齢簿</li> <li>就学援助</li> <li>就学奨励</li> <li>住宅</li> </ul>
--	--	---	--	--

※主な業務

## システム共同利用のイメージ



## 共同利用による効果

- 業務見直しによる安定稼働及び業務効率化
- システムの集約と共同利用によるコスト軽減
- 事業規模に即したセキュリティレベルの向上

# [ 重点取組施策 5. 行政経営・コミュニティ ] 公有財産有効活用事業

充実

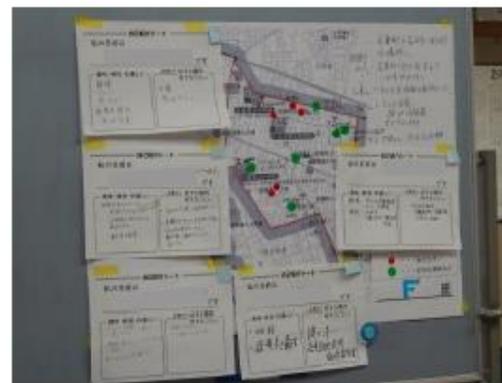
◎若葉町まちづくりワークショップの運営及び取りまとめを行うとともに、令和4年度に策定予定の「若葉町まちづくり方針」の検討を進めます。

【全8回プログラム】

- 第1回 若葉町 まちの今を知ろう
- 第2回 わがまち若葉町を語ろう
- 第3回 将来をイメージしよう
- 第4回 身近にある施設を知ろう
- 第5回 まちに必要機能ってなんだろう
- 第6回 まちの機能再編にチャレンジ!
- 第7回 ポスターを作ろう!
- 第8回 ポスターセッション

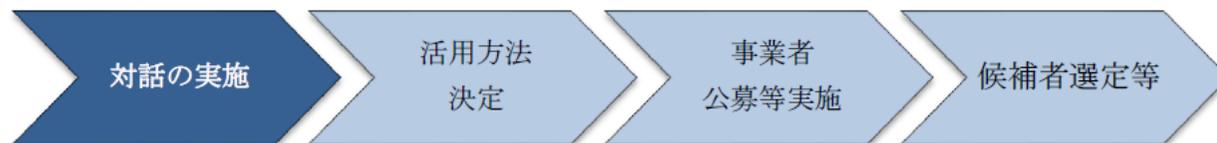


<ワークショップの様子>



<ワークショップの検討経過>

◎前期施設整備計画等に伴い生じる跡地等についてはサウンディング調査を行い、公有財産の有効活用に取り組みます。



<サウンディング調査から候補者選定までの流れ>



<未活用の公有財産>



# 電子マネー収納の導入

## ○市税等の納付に電子マネー収納を導入します。

☆対応する決済事業者のスマホアプリで納付書のバーコードを読み込み事前にチャージ等した電子マネーで支払えます。

## ○対象の税目等

- ☆市民税・都民税（普通徴収）
- ☆固定資産税・都市計画税
- ☆固定資産税（償却資産税）
- ☆軽自動車税（種別割）
- ☆国民健康保険料
- ☆後期高齢者医療保険料
- ☆介護保険料

## ○開始時期

☆令和4年1月より

### <市民のニーズに対応します>



スマートフォンで簡単に手続き

手元に現金の用意は不要



自宅や外出先でいつでもどこでも簡単に支払えます

非対面で支払えるのでコロナ等の感染や、セキュリティー面で安心